

飯能市立飯能第一小学校等建替え 及び複合化に関する協議会

第1回 会議資料

令和5年1月13日

資料項目

1. 協議会の趣旨、体制
2. 各施設の位置、状況
3. 公共施設の更新の考え方
4. 経緯
5. 現段階における方向性
6. 今後の進め方、スケジュール
7. 施設コンセプトのアイデア(例)

協議会の趣旨、体制

【趣旨】

飯能第一小学校、飯能中央地区行政センター、及び放課後児童クラブの建替え及び複合化にあたり、**地域の核**となるような施設を整備できるよう、**関係者間で対話**を進める。

【体制】36人

自治会長、学校長、学校運営協議会、
PTA、地区行政センター利用団体、公民館運営審議会、
放課後児童クラブ関係者、民生委員・児童委員、
飯能市副市長、飯能市教育長

事務局（企画課、資産経営課）

各施設の位置

【対象施設】

- ・ 飯能第一小学校
- ・ 放課後児童クラブ
- ・ 飯能中央地区行政センター

【周辺状況】

- ・ 公共施設が近接
- ・ 住宅が多い
- ・ 自然環境が良く、観光名所も近い



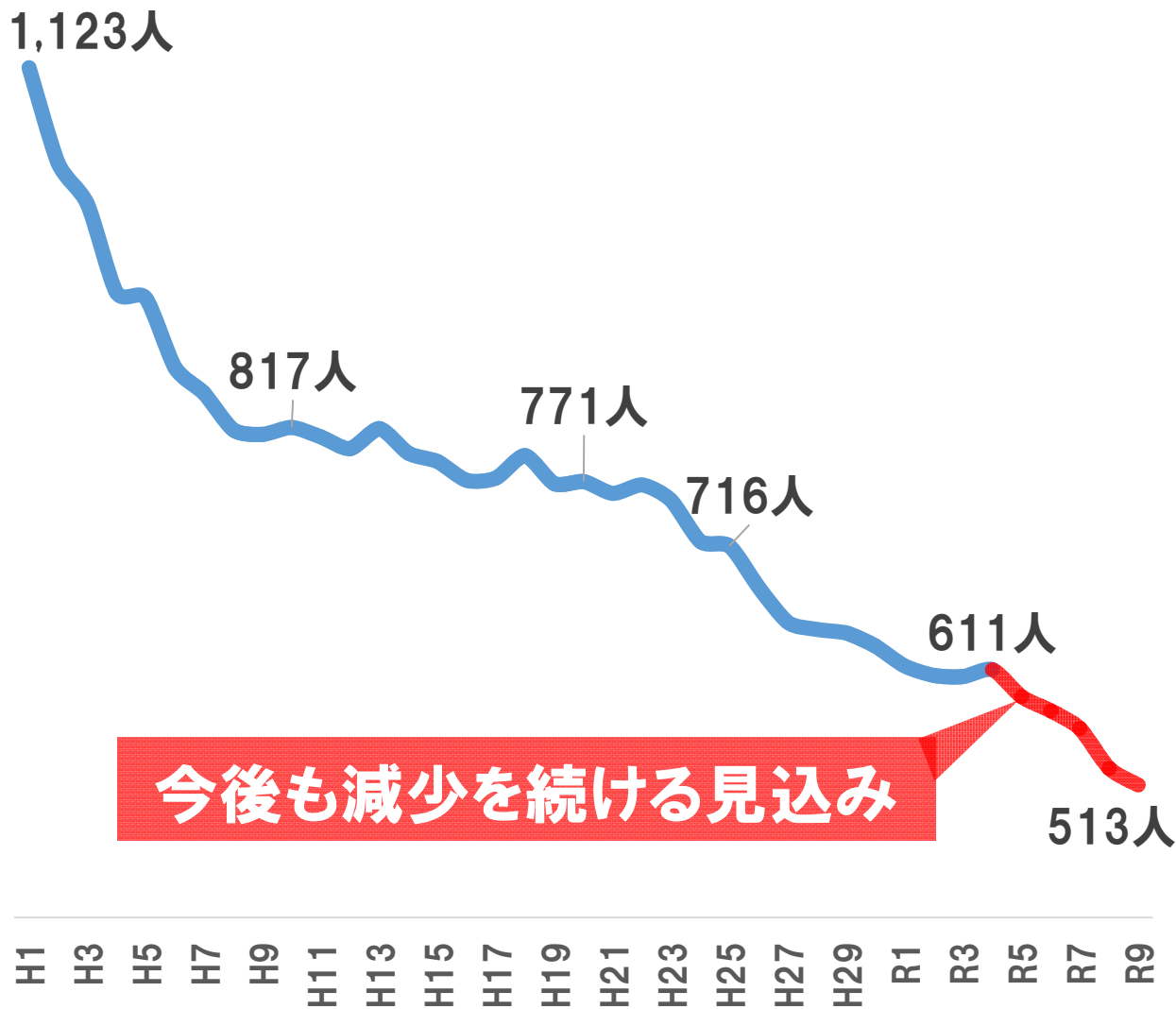
各施設の状況

【飯能市立飯能第一小学校】

- 昭和41年～44年にかけて建築(築53～56年)
- 平成11年～13年に校舎の耐震補強工事
- 施設老朽化による安全面や衛生面での不具合多数
- 市内小学校12校で最大規模の施設面積
- 建築当初は2,000人近くいた児童数は現在600人程度(今後も減少傾向)

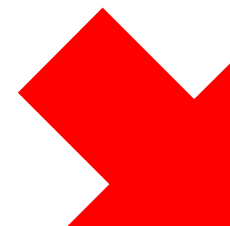


児童数の推移



少子化の影響により
過去30年間で

約**50%**

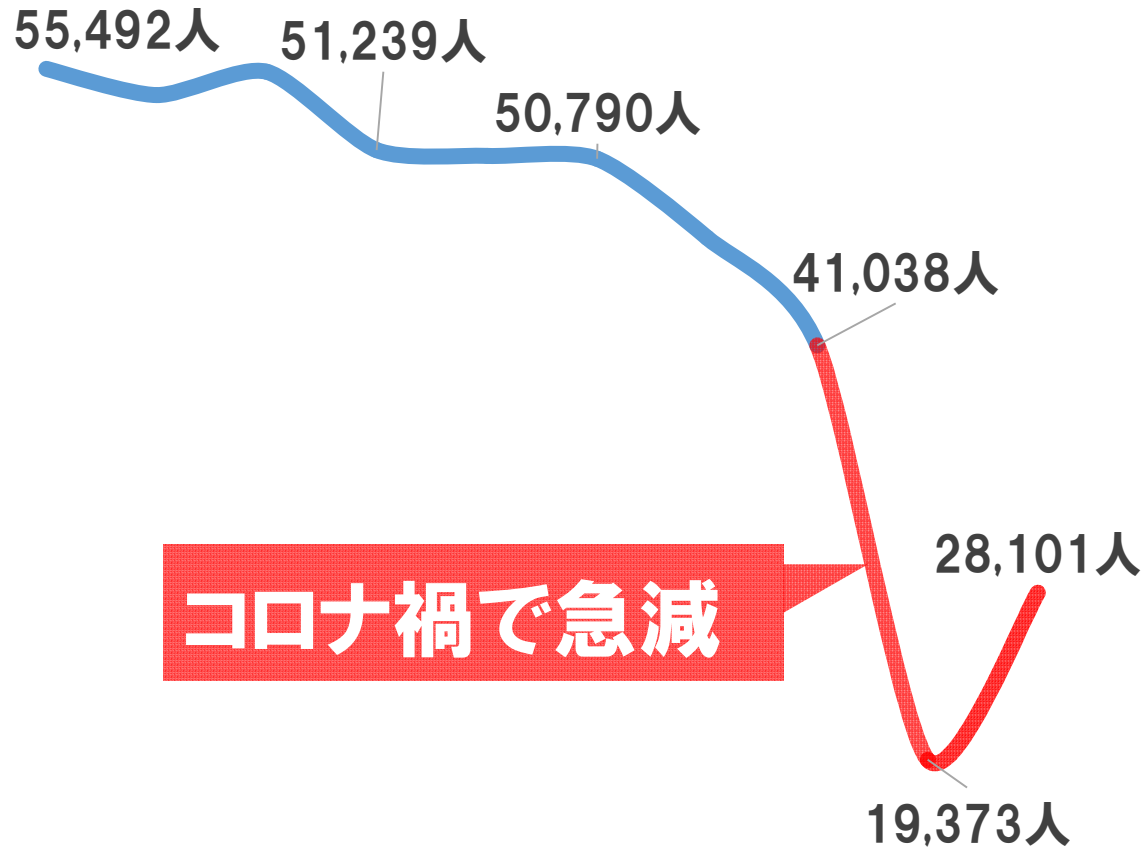


【飯能中央地区行政センター】

- 昭和50年建築（築47年）
- 老朽化の著しい未耐震施設、不具合多数
- 駐車場～施設、館内外に階段多く、利用者にとって不便
- 設計古く、利用頻度の低い
（使われていない）部屋あり
- がけ地に立地、避難所として
災害時の機能や安全性等に
不安

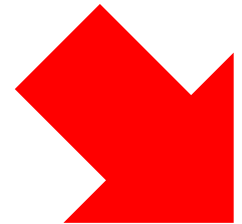


利用者数の推移



コロナ前の6年間で

約 **25%**



施設利用者数(年度)

H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3

【放課後児童クラブ】

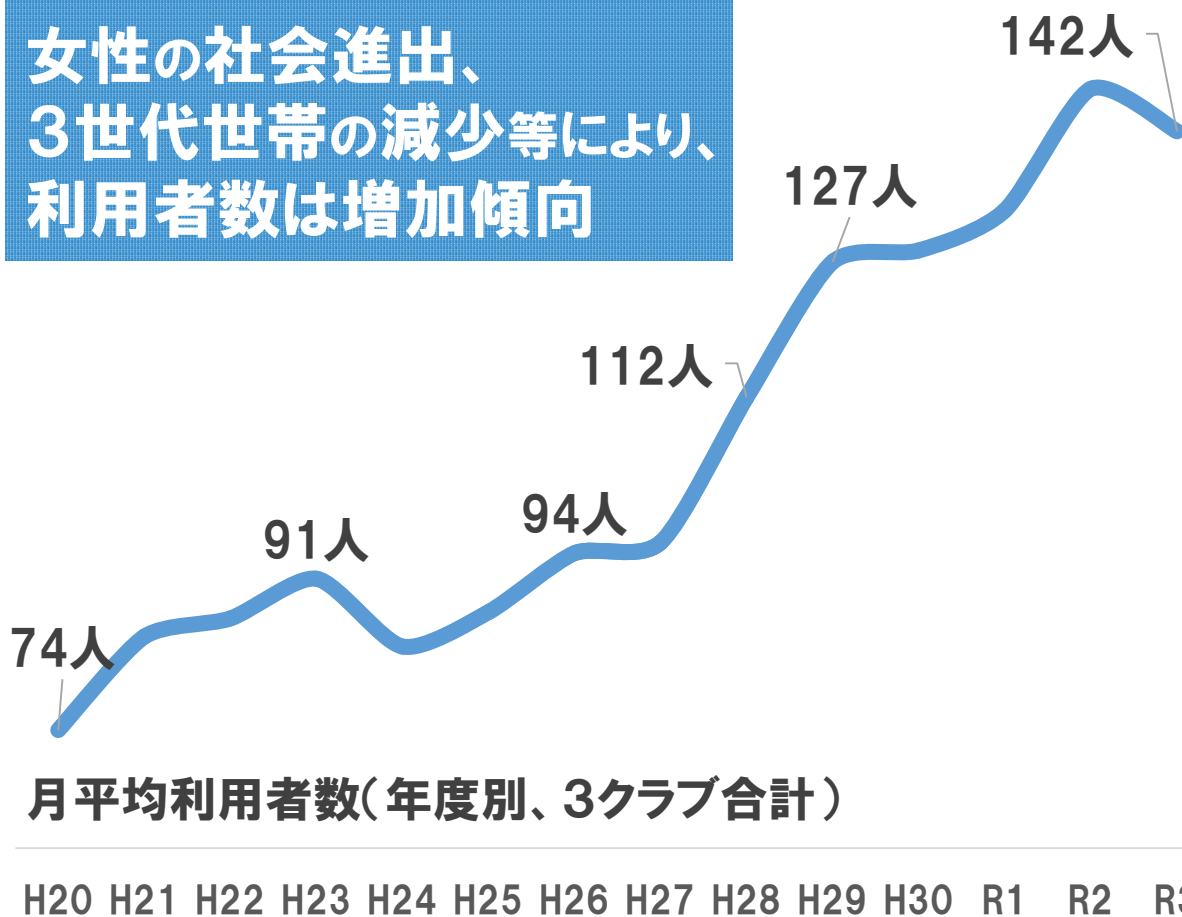
(飯一小どろんこクラブ、飯一小あおぞらクラブ、飯一小にじいろクラブ)

- あおぞらクラブは校舎とは別棟、他の2クラブは小学校の余裕教室で運営
- 老朽化による不具合多数
- 運営ガイドラインの基準超過
(40人以下/1支援単位、1.65㎡/児童1人の床面積)
- 少子化においても、保護者の就業意向は上昇傾向にあり、利用児童数は変動しない見通し



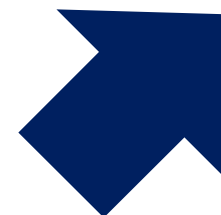
児童数の推移

女性の社会進出、
3世代世帯の減少等により、
利用者数は増加傾向



過去13年間で

約 **2** 倍



(潜在的な利用希望者もあり)

多くの施設や設備の老朽化により、
近い将来、大規模改修や更新が必要に...

公共施設の更新の考え方

多くが建設から30年以上経過...

老朽化、維持管理費の増大 ⇒ 一斉更新や大規模改修が必要！

186施設、延床面積247,834㎡（東京ドーム5.3個分）

しかし...

人口減少等による**税収の伸び悩み、社会保障費の増加**

「**厳しい財政状況**...維持更新費用をいかに**適正水準に抑えるか**」



需要の変化、ライフスタイルの多様化を踏まえ

行政サービスの「**質**」「**量**」の見直しが必要

➡ **飯能市公共施設等総合管理計画の策定(H29.3)**

【目標】 必要な行政サービスを持続的に提供し、次世代に適切な公共施設等を引き継いでいくこと。

【基本方針】

① 総量の最適化

必要なのはサービスであり、施設そのものではない
社会情勢や市民ニーズを勘案した行政サービスの見直し

② 施設(機能)の再編・再配置

施設の多機能化、集約化、複合化など、有効活用への取組

③ 効果的・効率的な管理運営

維持管理・運営コストの抑制、官民連携・市民協働による管理への取組

【学校施設と他の公共施設等との複合化イメージ(一例)】



経緯 ① 学校施設整備方針の検討

R4.1～2月

改修または建替えにあたり、以下の項目を検討。

今後20年間にかかる概算コスト※

(※試算結果:改修と建替えの経費は同程度)

劣化状況・安全性

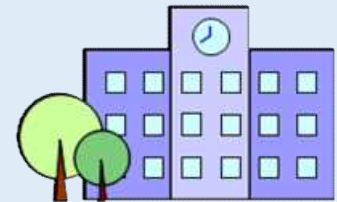
課題解決効果

施設や敷地の効率性・有効性

運用面

長期的視点

費用対効果



総合的に比較して

改修より**建替えが妥当**との結論

経緯 ② 学校敷地の有効活用の可能性

R4.3月

児童数の減少

施設規模の最適化



老朽化等、課題のある他の
公共施設との複合化検討

放課後児童クラブ

飯能中央地区行政センター



ボリューム適正や効果、課題等を整理

「小学校・児童クラブ・行政センターを学校敷地内に複合化」



経緯 ③ 地区行政センター・児童クラブの複合化検討

R4.5～7月

地区行政センター・児童クラブの複合化の検討

作業部会設置 ⇒ 施設利用者等※へのアンケート調査を実施

【主な意見】※地区行政センター利用団体代表者、児童クラブ保護者及び職員

① 地区行政センター

- ・ 現施設の不満：階段が急、空調関係、音響・防音設備、駐車場整備等
- ・ 新施設の要望：エレベーター設置、空調関係、音響・防音設備、駐車場整備等

② 児童クラブ

- ・ 望ましい設置場所：新校舎内への設置
- ・ 現施設の不足箇所：部屋の広さ、トイレの老朽化、駐車場整備等

【検討結果】

動線や境界、防犯面などに十分配慮した上で、

飯能中央地区行政センター ⇒ 学校敷地内に建設

放課後児童クラブ ⇒ 学校内に配置

経緯 ④ 市内部での意思決定

R4.8月

■ 公共施設等マネジメント庁内推進委員会（8月5日）

【検討結果】

交付税措置のある地方債を活用し、飯能第一小学校敷地内に飯能第一小学校、飯能中央地区行政センター、放課後児童クラブの複合施設を建設する。

■ 庁議（8月30日）

3施設の複合化、関係者等との協議会設置について承認。

現段階における方向性

飯能第一小学校 を
敷地内に **建替える** と同時に
飯能第一小学校 及び
飯能中央地区行政センター 並びに
放課後児童クラブ を **複合化** する。

今後は現状を踏まえ、施設の **最適なあり方** の検討を進めます。

今後の進め方

R4目標「複合施設整備基本構想の策定」

⇒ 必要条件を整理し、施設**コンセプト**の大枠を決める

第1回協議会

経緯、方向性、進め方等の合意形成

学校・児童クラブ検討会議

【検討会議※ごとに具体的に検討】

複合化の効果・懸念（課題）、
各施設の必要条件の整理、
コンセプト等

地区行政センター検討会議

※行政や関係者、10～20人規模の会議を数回実施

第2回協議会

複合化や施設コンセプト等の合意形成(R5.3月頃)

建替え及び複合化のスケジュール(仮)

- R4 基本構想
- R5 基本計画
- R6 基本設計
- R7 実施設計
- R8 確認申請、工事入札・議会承認、仮設校舎建設
- R9 仮設校舎使用開始、1期工事
- R10 2期工事
- R11 新複合施設使用開始、仮設校舎解体、
飯能中央地区行政センター解体

施設コンセプトのアイデア(例)

地域の防災機能

木質化・木造建築

多世代の交流拠点

地域の学習拠点

文教・子育て支援

上記のようなアイデアを含め、**協議会や関係者の意見を踏まえて**、検討を進めます。